



いちご市でいちご農家になろう！

～いちご新規就農者研修の取り組み～

出会いの森いちご園

なぜ？いちご新規就農者研修なのか

栃木県鹿沼市は、「いちご王国」栃木県の央西部に位置する県内でも有数のいちご産地です。

2016年11月に「いちご市」を宣言するほど、いちごの生産に力を注いでいます。

しかし、高齢化などにより生産農家数が減少傾向にあることも否めません。

そうした中で「いちご市」かぬまでは、新規就農によりいちご生産者となっただけの方を募集するため、平成29年度に上都賀農業振興事務所、鹿沼市、JAかみつが、鹿沼市農業公社などにより、※ 鹿沼市いちご新規就農者支援対策協議会を設立し、研修希望者を受け入れ、有限会社農業生産法人かぬまが経営する観光いちご園「出会いの森いちご園」で2年間の研修を経て就農していただいております。

※この協議会は令和元年に鹿沼市いちご・にら新規就農者支援対策協議会と名称を変更し、にらの就農者支援も行っております。

研修の概要

研修場所	(有)農業生産法人かぬま「出会いの森いちご園」
研修期間	2年間
定員	4名/毎年度
対象者	年齢18歳～47歳まで 研修終了後、鹿沼市内で居住・就農する方
研修内容	1年目：「とちおとめ」「とちあいか」「とちひめ」など複数品種の栽培において、一連の栽培技術・知識の基礎を習得。 2年目：一人あたり3棟の研修用ハウスを研修生自ら管理し、出荷までの実践研修を行う。
補助金	<ul style="list-style-type: none"> 国の補助事業である新規就農者育成総合対策（就農準備資金）を活用可能（年間150万円、別途審査あり） 対象者が鹿沼市内で就農する際、ハウス、付帯設備等の整備に要する経費（事業費の30%、上限300万円 ※鹿沼市単独事業） 対象者が市外から移住する際の支援（①東京23区等最大100万円、②①以外の地域からの移住最大25万円※鹿沼市単独事業）

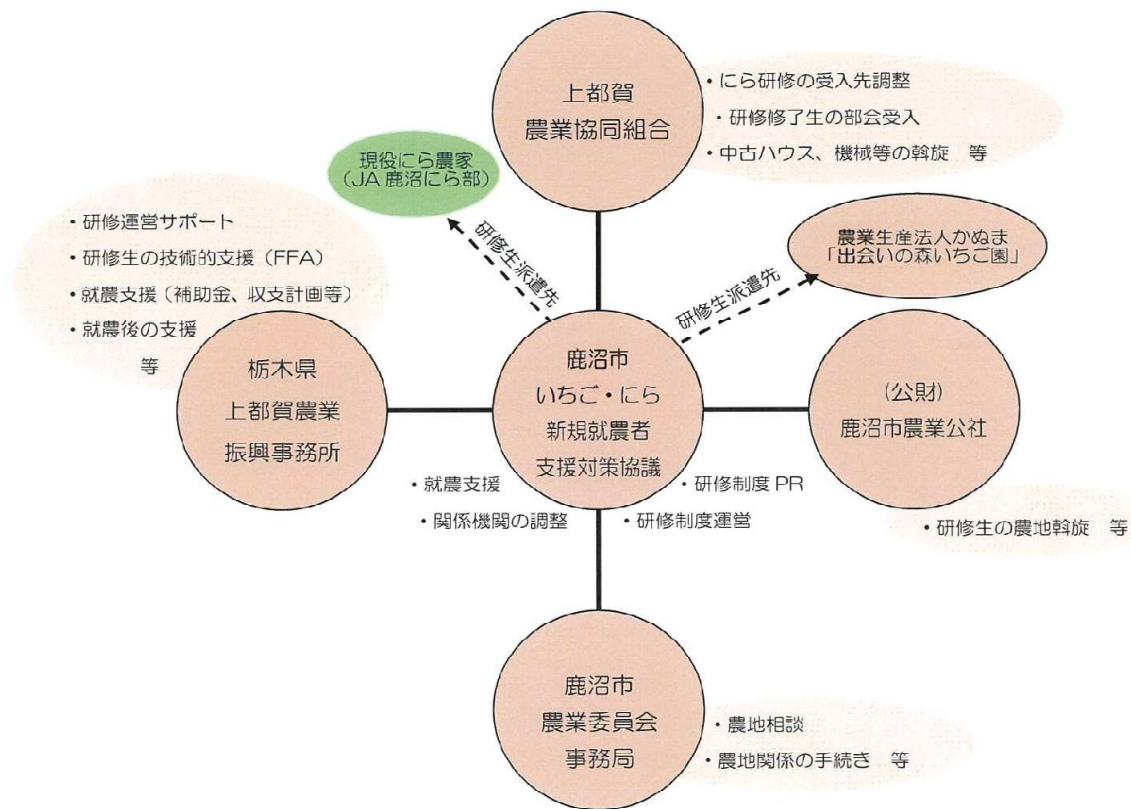
研修生受け入れ（就農）状況

29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	計
4月より 研修開始	研修終了 就農者数	3	2	4	2	2			13
	上記のうち市外 からの移住者	1	2	2	2	1	3	1	8
	現在研修中 終了見込						3	3	6

年度別研修生の概要

	研修前居住地	年齢 (面接時)	就農状況・経営面積
1期生 (H29・H30)	市内	55	居抜き就農 農地、本圃ハウス育苗ハウスを借り受けて本人1名のみで7.5a(土耕)を栽培
	県外	39	家族と移住賃借農地に土耕栽培で15aを家族で栽培、他に育苗ハウス夜冷施設あり
	市内	25	賃借農地に土耕栽培9.5aを本人、パートで栽培 親族所有農地に育苗施設等を設置
			【研修中止】
2期生 (H30・R1)	県外	41	家族と移住 賃借農地に高設栽培15aを家族で栽培、他に育苗施設を設置
	市外	29	賃借農地に土耕栽培16aを家族で栽培、他に育苗施設を設置
3期生 (R1・R2)	県外	51	賃借農地に高設栽培12.5aを家族で栽培、他に育苗施設を設置
	市内	40	賃借農地に土耕栽培17.5aを本人とパートで栽培、他に育苗施設を設置
	市内	40	賃借農地に土耕栽培7.5aを本人のみで栽培、育苗施設も賃借している
	県外	26	家族と移住、賃借農地に高設栽培15aを家族で栽培
4期生 (R2・R3)	市外	43	家族と移住、賃借農地に土耕栽培16aを家族で栽培
			【研修中止】
	県外	33	家族と移住、賃借農地に家族で16.5a栽培、他に育苗施設を設置
5期生 (R3・R4)	市内	43	賃借農地に土耕栽培で15aを家族で栽培開始予定
	県外	31	家族と移住、賃借農地に土耕栽培で15aを栽培開始予定 (他地区で研修した弟家族も隣地に15a栽培開始)
6期生 (R4・R5)	県外	32	家族と移住 研修2年目
	県外	31	家族移住 研修2年目
	県外	31	本人が移住 研修2年目
7期生 (R5・R6)	市内	37	R5.4～ 研修開始
	市内	33	
	市外	34	

研修組織の構成



草刈機・除草剤の安全使用講習

トラクターの基本操作講習



育苗管理作業

研修の課題とサポート体制

・研修希望者へ体験会や面接時にお伝えしている事

- ①資金 初期投資には相当な資金が必要。（補助金の活用、居抜きハウス等の検討）
- ②労働力 2人以上の労働力がないと安定した営農は厳しい。事前に労働力確保の提案。
- ③移住相談 Iターン希望者への相談サポート、関係機関との連携、移住促進サイトの活用。
- ④農地 栽培に適した農地の確保。（土耕栽培、単棟ハウス、ウォーターカーテンなどの条件を考慮して地力、地下水の状況、地権者の理解などを調査して紹介している。）
また、就農地周辺の方々とコミュニケーションを深めると共に土地改良区、水利組合との連絡調整も密に行っている。
- ⑤機械施設 2年間の研修期間中に中古物件の紹介やJAや一般農機具店の展示会の見学などの情報提供を行い、初期投資を極力抑えられるようサポートしている。
- ⑥情報交換 先輩農家への訪問や、JA部会の研修会に参加を促し、情報収集を補助している。
- ⑦その他 賃借した農地についてハウス設置までの期間の雑草対策や代かき均平、排水対策、圃場入り口の整備などについて農業生産法人かぬまの作業班が必要経費程度の低料金で作業し、初期投資の軽減に協力している。
また、市域に知り合いの少ない移住就農者には付帯工事等を行う優良で信頼できる業者を紹介し、就農者の負担軽減に協力している。

研修生募集！！

定植・収穫・パック詰め体験をとおしていちご研修制度に応募してみても

	内容	日付	場所
いちご	定植体験	令和5年 9月23日(土)	出会いの森 いちご園
	収穫・パック詰め 体験	令和5年 11月26日(日)	
にら	出荷場見学 収穫・出荷調整体験	令和5年 10月15日(日)	JAかみつが 市内にら農家



定植体験



収穫体験



パック詰め体験

令和6年度いちご新規就農者研修8期生募集！！

「いちご市」でいちご農家になろう！

栃木県 鹿沼市

募集人数 4名
令和5年12月12日(火)申込締切

鹿沼市いちご・にら新規就農者支援財団協議会事務局 (鹿沼市農政課内)
322-8603 栃木県鹿沼市幸道町1688-1
電話 ☎ 0289(6)3131 FAX ☎ 0289(6)32189 E-mail ☎ noushu@city.kanuma.jp

■研修制度について

栃木県鹿沼市のいちごは、産質日本一と評判。いちごの本場で、いちご農家を目指しませんか？栽培技術の指導はもちろん、農地探しもお任せください！

募集人数	4人
応募資格	18歳から47歳まで。研修終了後、鹿沼市内で居住・就農する方(観光就農は除く)
募集期間	①1次募集 令和5年12月12日(火)まで ②2次募集 令和5年11月31日(木)まで
面接日	①1次募集 令和5年12月22日(金) ②2次募集 令和5年11月13日(月)
申込方法	募集案内に、申込書を郵送または直接鹿沼市農政課までご提出ください。
研修場所	出会いの森いちご園(鹿沼:有限会社農業生産法人がま 鹿沼市栗野町9-29-1)
研修期間	2年(令和5年4月から令和6年3月まで) ※3,000時間程度
研修内容	1年目:基本の農作業・栽培技術の取得、2年目:研修生ハウスの完成研修
就農支援	移住者支援あり(最大100万円)、ハウス等整備費用の補助あり(最大300万円)、青年等就農計画作成支援、農地の取得・借入の相談、その他就農後のアフターフォローあり！
その他	本研修は、新規就農者育成助成対策(就農準備資金)の活用ができます。(案件あり)

■悩んでいるなら、実際に体験しよう！

研修制度を検討されている方を対象に、体験研修を年2回実施しています。農家に慣れて、感じて、学んで、就農イメージを掴もう！

申込書はこちら →

■栽培体験研修①(定植)		■栽培体験研修②(収穫・パック詰め)	
日時	令和5年9月23日(土) 9時開始	日時	令和5年11月26日(日) 9時開始
募集締切	令和5年9月15日(金) 必着	募集締切	令和5年11月13日(月) 必着
内容	・定植作業体験 ・経営者から、栽培管理等の説明 ・研修制度の説明 ・市内いちご農家、研修生との懇話会	内容	・収穫、パック詰め作業体験 ・経営者からの説明 ・研修制度の説明 ・市内いちご農家、研修生との懇話会

■共通事項

参加費 無料

参加資格 18歳から47歳まで。研修制度の定例を満了されている方。

申込方法 申込書を、下記いずれかの方法で鹿沼市農政課までご提出ください。
①メール ☎ noushu@city.kanuma.jp
②郵送 ☎ 322-8603 栃木県鹿沼市幸道町1688-1 鹿沼市農政課農政課
☎ FAX ☎ 0289(6)32189

集合場所(集合時間) 出会いの森いちご園(午前9時集合)
定植農家研修所(午前9時45分集合)
収穫農家研修所(午前9時30分集合)

持ち物 作業ができる(汚れてよい)服装、農靴、タオル、筆記用具、マスク、保護メガネ(コビト用)

■移住支援情報サイト
ジフスタイルがま
<https://www.jibunstyle-kanuma.tochigi.jp/>

■鹿沼観光情報サイト
鹿沼観光
<https://kanuma-kanko.jp/>

■出会いの森いちご園
<https://www.kanuma.or.jp/ichigo/index.htm>



先輩就農者との懇話会

当社では新規就農に向けた研修生を受け入れるため、試験使用できる農業機械やハウス環境制御などを導入し、期間中にできる限り多くの経験、体験をしたうえで、安心して就農できるような体制整備に心がけ、これからも鹿沼産の美味しいいちごが数多く出荷されますよう協議会と連携し、新規就農希望者、新規就農者への支援を進めてまいります。



いちご研修生8期生募集中！！

